

第十八号様式（用紙日本産業規格 A 4）（第十条関係）

[illegible]

1. 特別徴収継続の場合												
特別徴収義務者 指 定 番 号	法人番号 (新規)	〒 所 属 氏 名 電 話 担 当 者 連 絡 先										新しい勤務先へは、月割額 円を
		所	属	氏	名	電	話	内 線 ()				
所在地												月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。
フリガナ												受給者番号
氏名又は名称												納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合			
理	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)
由	2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため 右から 番号を 記入	月 日 月 日	円

3. 普通徴収の場合	※市町村記入欄
	右から 氏名を 番号を 記入 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため 3. 死亡による退職であるため